



南条つ子

南条つ子は 進んで学ぶ子
思いやりのある子
かいっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校だより

R1.5.29 No. 18



○ 地域と進める体験推進事業 5年 さつまいも栽培

県内の各小中学校では、県の事業として『地域と進める体験推進事業』を3年間実施(本校はH29~31年)しています。この事業の目的は、「児童・生徒が自らの地域の課題等を改善する体験学習を実施することで、ふるさと福井に誇りや愛着を持ち、新たな活力を生み出す人材を育成する。」こととなっており、各学校で特色ある取組をしています。

5月27日(月)に、その事業の一環として、5年生がさつまいもの苗植えを行いました。



○ 現職教育 救命救急法講習会

5月27日(月)放課後、南越消防組合南消防署から救急救命士の方を講師にお招きして、教職員対象の講習会を行いました。毎年、プール学習が始まる前に行っているものですが、AED(自動体外式除細動器)の説明を受けたり、心肺蘇生法の訓練をしたり、溺水時の救助の仕方や注意点を聞いたりしました。もしもの時に対応する(一次救命処置)ことができるようにと、全員が一生懸命に取り組みました。



○ プール学習(水泳)開始

5月28日(火)、ウォーターランドで今年度のプール学習が始まりました。7月5日(金)までの6週間、各学年6回の学習を行います。6回目には着衣泳の学習も行うことになっています。

28日には、4年生(1・2校時)、2年生(2・3校時)が行いました。今回は今年度初めてのプール学習ということもあり、はじめは水に慣れるようにウォーキング等を行いました。4年生はその後、泳力チェックをして、だれがどのくらい泳ぐことができるかを確かめました。上手な子は速いスピードで、25mをスイスイ泳いでいました。



【水泳学習の目標】 小学校学習指導要領より

- <低学年> 水に慣れる遊びでは、水につかたり移動したりすること。
浮く・もぐる遊びでは、水に浮いたりもぐったり、水中で息を吐いたりすること。
- <中学年> 泳ぐ運動では、補助具を使ってのキックやストローク、呼吸をしながらの初歩的な泳ぎをすること。
浮く運動では、いろいろな浮き方やけ伸びをすること。
- <高学年> クロールでは、続けて長く泳ぐこと。平泳ぎでは、続けて長く泳ぐこと。
(例) 25m~50m程度を目安にしたクロールや平泳ぎができること

○ 6年 少年消防クラブ員任命式

5月28日(火)、少年消防クラブ員の任命式を行いました。少年消防クラブは、防火・防災思想の普及を図ることを目的として、少年少女で結成されている自主的な防災組織で、全国で4647団体(平成30年5月1日現在)を数え、約41万人(同)がクラブ員として活動し、多様なクラブ活動が展開されているそうです。

本校では、毎年、6年生をクラブ員として登録しており、8月には南越消防組合南消防署で開催される体験学習会に参加しています。昨年は、バケツリレー消火体験、放水体験、119番通報体験&初期消火体験、煙体験&空気呼吸器着体験、地震体験、心肺蘇生法体験等を行いました。また、5月24日(金)に行った避難訓練で、その時に作成した防火デザインが、水消火器訓練の標的として使われました。

